

Vol.11 令和8年2月発行

生活支援コーディネーター NEWS

◆ 住み慣れた地域 磐田で

自分らしく暮らし続けられることを目指して

【生活支援コーディネーター(SC)とは！】

地域にある資源を活かして、地域の支え合いを推する役割を担うのがSCです。市民の皆様が住み慣れた地域での「支え合い」「つながり」の活動に出会い、自分らしく暮らし続けられることを目指して支援をします。

SCニュースでは、住み慣れた地域で知恵と力を合わせて活躍されている市民の皆様や、SCの活動を紹介します。

(※SCは、市福祉政策課職員と市社協職員が担っています。)



富岡地区

「気持ち」も「お弁当」も温かく！

富岡地域づくり協議会福祉部会では、「赤い羽根歳末たすけあい募金」の配分を受け、12月6日(土)配食サービスを実施しました。この配食サービスは、地元小学生のお手紙を付け、高齢者の見守りを兼ねてお弁当を配達します。

当日は自治会関係者、福祉委員などが集まり、半日掛けて配達をしました。お弁当を受け取った高齢者からは、「毎年ありがとう」「いつも楽しみにしています」などと感謝の気持ちが聞かれ、福祉部会では、末永く、この活動を続けていきたいと考えています。



福田地区

楽しくつながる福田の輪

令和7年11月9日(土)、ふくでふれあいまつりが開催され、福田地区で活動する事業所等、23団体が出店しました。あいにくの雨模様でしたが、多くの来場者で賑わい、たくさんの笑顔が見られました。

当日は中学生ボランティアも参加され、老若男女問わず様々な年代が交流する良い機会となりました。こうした住民同士の繋がりが暮らしの安心感となり、少しでも地域の困りごとが解決していくよう、この繋がりを大切にしていきたいと思います。今後も継続して地域の繋がりをづくりに取り組んでいきます。

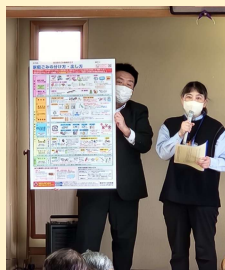


長野地区

未来へつなぐ、私たちの地域づくり

令和7年12月6日(土)、長野地域づくり協議会福祉部による「小地域ケア会議」が開催されました。この会議は、地域住民と専門職が一体となり、地域課題の解決に向けて話し合う場です。今年度は『ごみ出し』について開催し、中学生2名を含む、総勢78名が参加しました。

当日はまず、交流センター長から「自治会と協議会の違い」について説明した後、ごみ対策課から「ごみ出しルール理由」についての講演が行われました。その後、「自治会ごとのルールを見直そう」をテーマにグループワークを実施。昨年度の課題をもとに、マンドラチャートを活用した具体的な解決策を話し合いました。安全性や利便性の向上を目指す取り組みや、今日からできる各自の取り組みなど、どのグループも長野地区の明るい未来を感じさせる、活発で楽しい時間となりました。



編集／発行

社会福祉法人 磐田市社会福祉協議会

〒438-0077 磐田市国府台57-7

TEL 0538-37-9617

FAX 0538-37-4866

磐田市社会福祉協議会
マスコット
キャラクター ふくぴー

